PUBLIC RELATIONS KAMIKOANI

広報 かみこあに

平成24年
6月号
No.641

ボールの行く先に
好プレー　珍プレー

６月４日、第３４回上小阿仁村バレーボール大会が、健康増進トレーニングセンターで開催されました。

開会式で公民館長は「お仕事でお疲れのところ、お集まりいただきありとうございます。３４回の歴史と伝統を守り、今後チーム数が少なくなっても続けていきたい」とあいさつしました。

参加者は、日頃の疲れを忘れ、真剣なプレーの中、親交を深めました。

（参加チーム　上小阿仁老連、スマイル、下五反沢、アラサー、正露丸）

主な内容

2P	KAMIKOANIプロジェクト秋田
3P～5P	主な出来事
12p	大型粗大ゴミ収集について
13P	狂犬病予防注射
18P	職員採用情報

KAMI-KOANIプロジェクト秋田進行中

～八木沢集落　芸術空間へ～

大地の芸術祭7月29日～9月17日KAMI-KOANIプロジェクト飛び地開催に向け、作品を展示するアーティストが増加中です。

▲野外アート展参加作品例

▼旧八木沢分校アート展参加作品例

野外アート展参加作家

棚田ゾーン

インスタレーション作品（未定）
棚田の地形にあわせて男鹿石を埋めて遠くから眺めることのできる大規模な作品
芝　山　昌　也（彫刻）
秋田公立美術工芸短期大学准教授

集落ゾーン

彫刻作品
農を彫る彫刻家として高名な作家の作品を野外に設置
皆　川　嘉左エ門（木彫）
秋田彫刻連盟会長

インスタレーション作品（未定）
現存する「はさがけ」にステンレスの鏡面の台座をかぶせて、日常のものの見え方を変える作品
芝　山　昌　也（彫刻）
秋田公立美術工芸短期大学准教授

彫刻作品
日本人や秋田の源流を探るテラコッタや樹脂による作品
皆　川　嘉　博（彫刻）
秋田公立美術工芸短期大学准教授

インスタレーション作品
布や色彩を駆使して野外展示を行う予定、小屋の軒下を利用して、布を染めるワークショップ予定
森　香　織（染色）
秋田公立美術工芸短期大学助教授

インスタレーション作品
現存する「はさがけ」にカラフルな繊維をほどこす作品
長　沢　桂　一（織）
秋田公立美術工芸短期大学准教授

インスタレーション作品
八木沢の古い写真を材料にした作品
澤　田　弦　吾（現代美術）
秋田公立美術工芸短期大学付属高等学院常勤講師

インスタレーション作品
集落のあちらこちらに風車を設置する道しるべ的な意味のある作品
空気ひとし（後藤仁）（デザイン）
秋田市在住

アートボランティア募集中

開催にさきがけ作品展示やイベントを予定している棚田舞台の草刈り、八木沢カフェとなる公民館の清掃にご協力いただけるボランティアを募集します。

【実施日】 7月1日（日）
開発センター前からバスで移動します。昼食等、準備しますので6月22日（金）までに申し込みください。

○問い合わせ及び申込先
総務課総務企画班
☎0186（77）2221

旧八木沢分校アート展参加作家

分校ゾーン

日本画作品
分校の一部屋を利用して、日本古来の技法で現代的なテーマを描く作品
山　本　太　郎（日本画家）
全国の美術館で作品を発表する日本画家

イラストレーション作品
分校の廊下やスペースを利用して、自然をテーマにした世界を描く作品
丸　岡　慎　一（絵本作家）
昨年まで秋田公立美術工芸短期大学で教鞭をとる

陶芸作品
分校の一部屋を利用して、陶で作った番楽の面を配置する作品
田　村　一（陶芸家）
全国で個展やグループ展を開催する新進の陶芸作家

※　作品は変更する場合があります。作家も増える場合があります。

～上小阿仁村職員の異動～

◇採　用　6月1日付

産業課　技師
大沢　直仁

「地域農業の発展と、農家の皆さんのために、頑張りますのでよろしくお願いいたします。」

熱い声援にラストスパート

小学生75名中学生63名

5月12日、昨夜から降り続く冷雨のため、低学年の健康管理を考慮し、小中学校体育祭は会場を健康増進トレーニングセンターに変更して開催されました。

予定されていたトラック競技は種目を見直し、デカパンリレーや綱引き、応援合戦、学年対抗リレーなど室内向けに変更して競技に挑みました。

入場行進では、今年4月に入学したばかりの新1年生が合図で腕を振り上げ、凛々しく堂々の行進を披露しました。

運動会の目玉となる応援合戦では、はじめに小学生がアイデアたっぷりの振り付けで応援を披露しました。続いて、中学生が全身気合いのこもった「押忍」の雄叫びを会場全体に響かせると、児童も観客も静まりかえり、息のそろった演舞姿が見る者を惹きつけました。それぞれの応援が披露される度に、会場からは、ひときわ大きな拍手が沸き起こりました。

中止になった競技は、5月17日、小中学校グラウンドで記録会として行われました。自己ベストの更新や大会新記録を目指して、学校生活の思い出づくりに力を出しきりました。

可憐な草花に魅せられて

山野草ファン2200人

5月26日、27日の2日間、生涯学習センター多目的ホールで山野草展が開かれました。

この山野草展は、五反沢山野草愛好会（代表・山形正雄さん）が30年以上も前から毎年開催しているもので、東北でも有数の規模を誇るイベントになっています。地元産コアニチドリ（蘭科）の草花をはじめ、愛情を込めて育てた素朴で美しい山野草の鉢植えや石付けが会場一杯に展示されました。

美しい陶器やガラスなど花器に飾られた450点余りの山野草に、訪れた人々は、足を止め、何度も見比べ、メモを取ったり、写真に収めたりしていました。

来場者は、会場一杯の圧倒的な山野草の数と、めずらしい草花に「これだけの数が一堂に揃うのはすごい」「この色の花は初めて見た」「手入れが良く行き届いている」など声を漏らし、その美しい可憐な姿に魅了されました。

展示会にあわせて会場前に出品された鉢植えや村の木酢液、野外生産試作センターの苗なども人気を集め即売されました。

両日とも天候に恵まれ、開館と同時に県内外の愛好家や観光バスが訪れ、会場は人が途切れることなく山野草ファンで賑わいました。

豊かな森林資源でふるさとを育てよう

5月18日、仏社字国見沢地内の村有林で、小学生3年生と6年生、林業関係者や一般の方など約120名が参加して全村植樹祭が行われました。

開会行事のあと、大館北秋田森林組合の組合員が植樹方法について実践を交えながら説明を行い、児童は2人1組になって大人に手伝ってもらいながら慣れないクワで穴を掘り、一本ずつ丁寧に、植え付けを行いました。

木材産業は、厳しい状況にありますが、村の歴史と林業は古くから深く結びついています。将来の森林の保育につとめ、緑化の推進を誓い、エンジュ100本を植樹しました。

泥にまみれて大歓声 手作業で田植え体験

5月24日、福舘地区の水田で小学校5年生による苗の手植え体験が行われました。

最初は、裸足で田んぼに入る感触に声をあげる子もいましたが、徐々に慣れ、手際よく苗を植えていきました。手持ちの苗が無くなると、「苗を下さい」と声を上げて、あぜ道から苗の束を投げてもらうと、上手くキャッチできずに下に落とし、泥が顔にはねて周囲を笑わせる場面もありました。

泥に足をとられながら、腰を曲げ低い姿勢で作業する米作りの大変さを学びました。泥んこと格闘したため、苗植え終了後の泥落としは、水浴びになっていました。

大きなおイモになってね

5月24日、かみこあに保育園の園庭で、地域ボランティアと一緒に食への感謝の気持ちを込めてジャガイモとサツマイモを植えました。

園児は、小さな手で畑に穴を掘り、ジャガイモの種芋をポンと入れ、「大きく育ってね」と願いを込めて土をかぶせました。続いてサツマイモの苗は、ボランティアのおばさんに教えてもらいながら、赤ちゃんを寝かせるように優しく手を添えて植えました。みんな土いじりに興味津々で、飽きることなく最後まで黙々と作業をこなしました。

今から秋の収穫が楽しみで、みんな待ち遠しい様子でした。

事前予約制

デマンド型乗合タクシーをご利用ください

上小阿仁村に来られる方、出かける方のために、デマンド型乗合タクシーのサービスを行っています。

ご利用される方は、前日の午後5時までに各タクシー会社に電話で申し込みください。

全集落の自宅前から大館能代空港、阿仁前田駅、阿仁合駅の直行便です。

【利用者】
だれでも自由に利用できます。
(県外の方でも利用できます。)

【料金】
片道　おとな　1、000円
こども(小学生)　500円
(6歳未満無料)

【利用条件】
利用前日の午後5時までに申し込んでください。
※乗車人員に制限がありますので、定員オーバーのときは利用できません。

●大館能代空港を利用される場合
(東京便2便が対象です。)
合川タクシー合資会社
☎0186(78)2522

●秋田内陸縦貫鉄道を利用される場合
(利用できる便が決まっています。)
米内沢タクシー合資会社
☎0186(72)3212

声かけサポーターボランティア

被災地へ150枚の心を届ける

昨年11月から全5回シリーズで開催した声かけサポーター研修を受講された方々が、身近に活動できるボランティアは何かを考え、被災した福島県へ、雑巾を届けたいと提案して、保健センターで自主活動を行いました。

困ったときはお互い様、一枚一枚をていねいに縫い上げ、温かい心のこもった雑巾150枚を、福島県川内村へ贈りました。

川内村は上小阿仁村とほぼ同規模の自治体であることから、今回、こちらへ届けることに決めました。

豊かな川を未来へ

小学生が稚アユを放流

6月1日、小沢田ふるさと公園の河川敷で小学校4年生による稚アユの放流体験が行われました。

準備されたアユは、12センチほどに成長した稚アユ50kg、約4、000匹を放流しました。

バケツから飛び跳ねるほどの元気な稚アユに、手を添えながら大事そうに放流しました。

「元気に育ってね」と声をかけながら川の中にバケツを傾けると、すんだ水の中に稚アユの影がスーっと消えていきました。

きれいな川を守り、多くの魚が戻ってきてくれる事を願いました。

山菜採りの遭難防止

油断禁物、山菜採りは行き先を告げて無理をせず、安全はあなたの心構えからはじまります。

平成23年中における山菜採りに伴う遭難発生件数は45件、遭難者は50人となっています。そのうち、タケノコ採りによる遭難者は34人と半数以上を占めています。

また、山菜採りの遭難者50人の方のうち、8人の方が亡くなっております。

安全で楽しく山菜採りを行うため次の点に注意しましょう。

山菜採りの皆さんへ

◎山菜採りに行くときの注意・装備品

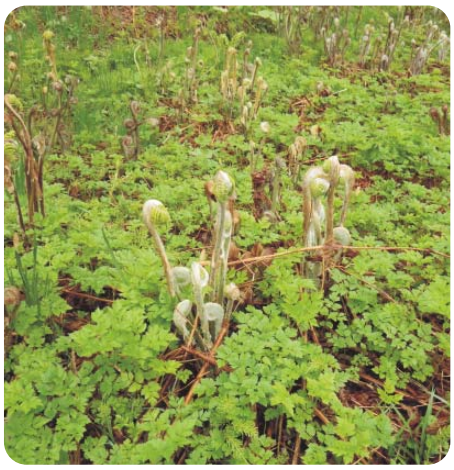
□1人で山に入らない
□家族（又は知人）に行き先を告げる
□自分の体力、体調にあった行動をとる
□知らない山には入らない
□天気予報・気象情報を確認してから出かける
□予備の食料、雨具、着替え、ライター、ナイフ、熊鈴、ラジオ、笛など持つ
□携帯電話（電波の届く場所がある）
□服装、所持品は目立つ色にしましょう

◎入山の注意・登山の注意

□同行者と離れない
□声を掛け合い、お互いの場所を確認する
□方向を見失わないようにする
□無理をせず早めに切り上げ、明るいうちに下山する

★もし迷ってしまったら

・むやみに歩き回らない（沢や崖などに転落してしまう場合がある）
・雨風を防げる場所で待つ
・捜索のヘリコプターを見つけたら、見通しの良い場所に移動して目立つ色の着衣、雨具、タオル等を振って自分の場所を知らせる



■財産、地方債及び一時借入金の現在高

土地

区分	前年度末現在高分	増減高	２４年３月末現在高
本庁舎	２１,３８９㎡	０㎡	２１,３８９㎡
公共用財産	２９０,３２８㎡	０㎡	２９０,３２８㎡
その他の行政機関	５６㎡	０㎡	５６㎡
山林	２２,１５５,２５５㎡	０㎡	２２,１５５,２５５㎡
その他	３,８７９,３２４㎡	０㎡	３,８７９,３２４㎡
計	２６,３４６,３５２㎡	０㎡	２６,３４６,３５２㎡

建物

区分	前年度末現在高分	増減高	２４年３月末現在高
本庁舎	３,２４１㎡	０㎡	３,２４１㎡
公共用財産	３９,１６４㎡	△１１８㎡	３９,０４６㎡
その他の行政機関	３５８㎡	０㎡	３５８㎡
その他	０㎡	０㎡	０㎡
計	４２,７６３㎡	△１１８㎡	４２,６４５㎡

車両

区分	前年度末現在高分	増減高	２４年３月末現在高
車両	５０台	２台	５２台

有価証券

区分	前年度末現在高分	増減高	２４年３月末現在高
株券	５,４４１万円	０万円	５,４４１万円

出資による権利

区分	前年度末現在高分	増減高	２４年３月末現在高
出資金	２,７０３万円	０万円	２,７０３万円

債権

区分	前年度末現在高分	増減高	２４年３月末現在高
奨学金貸付金	３,１９３万円	４８万円	３,２４１万円
計	３,１９３万円	４８万円	３,２４１万円

基金

区分	前年度末現在高分	増減高	２４年３月末現在高
一般会計財政調整基金	１１億８,５６８万円	０万円	１１億８,５６８万円
一般会計減債基金	１億　８５９万円	０万円	１億　８５９万円
その他目的基金	８億４,７７０万円	△８０万円	８億４,６９０万円
計	２１億４,１９７万円	△８０万円	２１億４,１１７万円

地方債及び一時借入金

会計区分	前年度末現在高分	増減高	２４年３月末現在高	一時借入金現在高
一般会計	２６億７,１８８万円	△３億　６８１万円	２３億６,５０７万円	０万円
特別会計	１４億４,２８７万円	△４,９７２万円	１３億９,３１５万円	０万円
計	４１億１,４７５万円	△３億５,６５３万円	３７億５,８２２万円	０万円

■住民の負担状況

※現年課税分調定額による

①村　税

（人口　２,７５９人、世帯数　１,２２９世帯）

区分	税目	村民一人当たり	一世帯当たり
直接負担する村税	村民税個人分	２２,７０７円	５０,９７６円
	村民税法人分	１,７２３円	３,８６８円
	純固定資産税	２８,２８２円	６３,４９０円
	軽自動車税	１,９２０円	４,３０９円
間接的に負担する村税	たばこ税	５,６４４円	１２,６７０円
計		６０,２７６円	１３５,３１３円

②国民健康保険税

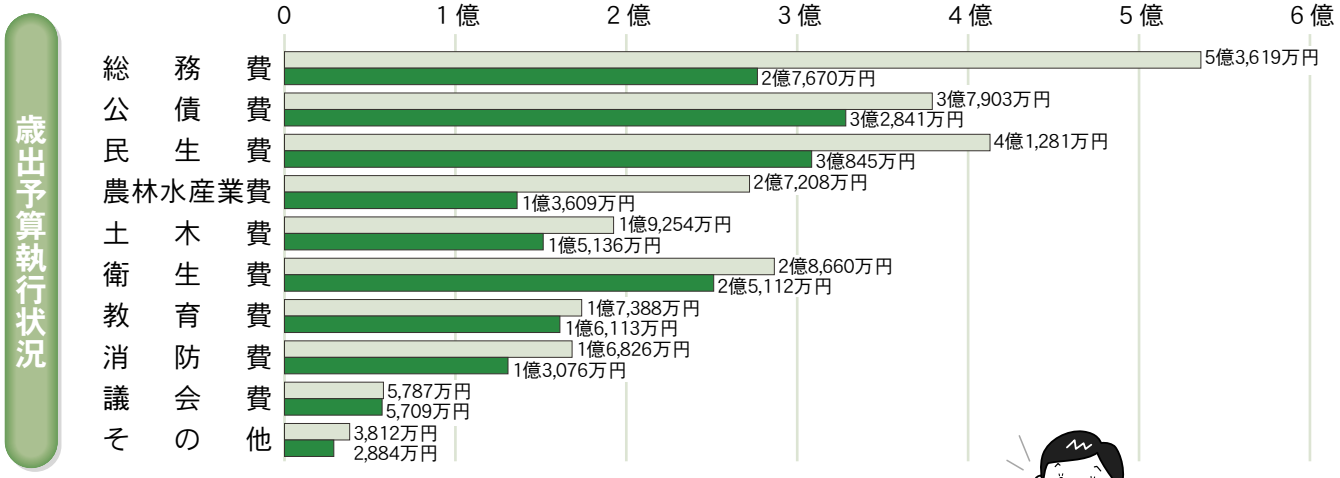
（加入被保険者数　８５６人、　加入世帯数　５１７世帯）

加入者一人当たり	加入者一世帯当たり
６１,８６８円	１０２,４３５円

村の財政状況をお知らせいたします

村では、村民の皆さんに財政事情を知っていただくため、毎年２回、財政状況の概要を公表しています。
今回は、平成２３年度予算の３月３１日現在についてお知らせします。
なお、決算額については、１０月号でお知らせします。

■一般会計歳入歳出予算の執行状況



歳入歳出予算現額		２５億1,７３６万円
歳入	収入済額	２２億7,５４２万円
	収入率	９０.４％
歳出	執行済額	１８億2,９９６万円
	執行率	７２.７％

■特別会計歳入歳出予算の執行状況

※(注)特別会計収入不足分については、一般会計からの会計間流用により執行しています。

会計区分	予算現額	収入済額	収入率	執行済額	執行率
国民健康保険事業勘定	４億2,５３７万円	３億1,８７３万円	７４.９％	３億6,５１１万円	８５.８％
国民健康保険診療施設勘定	１億3,８０４万円	１億2,８８２万円	９３.３％	１億3,１５５万円	９５.３％
特別養護施設	３億6,８３９万円	３億　６７３万円	８３.３％	３億1,１３１万円	８４.５％
簡易水道事業	7,４４４万円	3,６１６万円	４８.６％	6,６７１万円	８９.６％
農業集落排水事業	7,７１２万円	1,６０８万円	２０.９％	6,６４５万円	８６.２％
下水道事業	4,２９９万円	1,３５５万円	３１.５％	3,５１９万円	８１.９％
介護保険事業勘定	４億　４５１万円	３億　１９９万円	７４.７％	３億6,５５８万円	９０.４％
後期高齢者医療	3,９１２万円	3,８２６万円	９７.８％	3,８３３万円	９８.０％
合計	１５億6,９９７万円	１１億6,０３１万円	７３.９％	１３億8,０２３万円	８７.９％

生涯学習センターだより

☎60－9000
（ＩＰ告知可）

7月22日(日) 第14回芸能まつり 参加者募集中

歌・踊り・器楽演奏などジャンルを問わず参加者を募集しています。

参加申込み期限 6月22日(金)

（詳しくは最終ページをご覧ください。）

○問い合わせ・申し込み先
上小阿仁村公民館
☎（60）9000

ことぶき大学 開校式

5月10日（木）、生涯学習センターでことぶき大学開校式が行われ、今年度の活動がスタートしました。

開校式では、副村長・学長あいさつ、北秋田警察署交通課係長による「高齢者の交通事故防止と高齢者講習について」と題した講話が行われ、参加者は熱心に耳を傾けていました。

次回は6月28日（木）に移動研修を計画しています。

ことぶき大学では、随時参加者を募集しておりますので、興味のある方は公民館までお問い合せください。

○お問い合せ
上小阿仁村公民館
☎（60）9000

オーエン先生の英会話教室

上小阿仁中学校のオーエン先生による、日常生活や海外旅行で使える簡単な会話等を中心にした英会話教室を開催します。

本場の英会話を学ぶチャンスですので興味のある方は是非ご参加下さい。

【参加対象】 英語に興味のある村民の方（一般対象）
【期　日】 第1回 平成24年7月3日(火)
第2回 平成24年7月17日(火)
【時　間】 午後7時から8時まで
【場　所】 生涯学習センター 第1研修室
【持ち物】 筆記用具
【参加料】 無料
【申込方法】 公民館に申込用紙を準備しますので、そちらでお申し込み下さい。先着10名～15名程度を予定しております。
※申込期限　6月25日（月）

○お問い合せ
上小阿仁村公民館
☎（60）9000

第7回スマイル杯 ユニカール交流大会

5月10日（木）にユニカール交流大会が行われ、6チーム15名が参加しました。

3チームが同点となるなど、白熱した試合が続きましたが、どなたも楽しんでいる様子が印象的でした。

【交流大会のお知らせ】スマイル杯 卓球大会

6月19日（火）午前9時～
トレーニングセンター

これらには公民館社会体育委託活動が含まれます。

参加希望者は事務局へお問い合せください。

かみこあに総合型クラブスマイル活動予定

卓球のつどい・卓球教室
毎週火・木曜日　午前9時30分～
毎週木曜日　午後7時30分～
トレーニングセンター

バレーボールのつどい
毎週金曜日　午後7時30分～
トレーニングセンター

ユニカールのつどい
毎週木曜日　午後1時～
地域センター（旧小沢田小）

太鼓のつどい
6月13日、27日（水）
午後7時30分～
生涯学習センター

ウォーキング移動教室
7月2日（月）森吉山方面

これらには公民館社会体育委託活動が含まれます。
参加希望者は事務局へお問い合せください。

○問い合わせ先
かみこあに総合型クラブ事務局
☎（77）2044

としょかんだより

開館時間は午前9時～午後7時です。
★ひとり5冊まで、10日間貸出しております。
★貸し出しの際は「図書利用カード」が必要ですので忘れないでください。

新しく入った本の紹介

◇朝の霧（山本　一力）
◇"また会いたい"と言わせる話し方、伝え方（福澤　朗）
◇十二単衣を着た悪魔（内館　牧子）
◇和解せず（藤田　宜永）
◇夢に見た娑婆（佐藤　雅美）
◇棟居刑事の見知らぬ旅人（森村　誠一）

紹介した他にもございます。どうぞご来館ください。

保育園での読みきかせの様子を紹介します

★保育園では毎月第一水曜日に読みきかせを行っております。この日は、集会で原田園長先生よりこどもの日のお話しがありましたので、こいのぼりの絵本を選びました。

休館日のおしらせ

7月16日（月）　海の日

生涯学習センターが全館休館ですので本の返却はできません。

地域おこし協力隊日誌 ㉙ ～桝本編～

こんにちは。桝本杉人です。

新緑が鮮やかな季節となりました。山ほどあった雪が嘘のようです。5月になってから八木沢では桜が咲きました。そして5月27日には田植えをしました。例年よりも一週間遅れです。3回目ともなると慣れたもので、半日の作業で終わりました。

畑の方は野外生産試作センターの大沢さんから指導受けながら取り組んでいます。まず、かぼちゃの種を蒔きました。野外センターのガラスの温室で預かってもらっています。公民館前にお借りした畑は、トラクターにオプションをつけて、耕しながらマルチ（黒いビニルシート）を張りました。去年までクワで畝を立てていた苦労はいったいなんだったの!?こんなすばらしい機械はすばらしい！ということで畑の準備はバッチリです。ここにフルーツほおずきとカボチャをいっぱい植えます。ほおずきがたくさんできるといいですね。水原くんにはかぼちゃプリンを作ってもらいます。

4月から上小阿仁若者会議のワークショップを開催しています。若者会議は「若い力で地域を盛りあげよう!」という集まりで、ワークショップというのはどうやって盛りあげるのか、なにしよう?はなしっこする寄り合いですな。このワークショップに上小阿仁中学校の生徒たちも参加しています。中学生たちのアイデアは新鮮で、発表は大人顔負けです。上中!すばらしい。この中学生たちの意見を実現できるように、大人もいっしょになってがんばります。

よく若者って何歳までなの?って聞かれます。若者会議ではだいたい40歳まで、としていますが、40歳を過ぎた人にも、賛助会員、オブザーバー、OB・OG、ご意見番など言い方は様々ですが、参加してもらっています。また、何歳から若者なんだろう?って考えます。中学生は将来の若者です。上小阿仁村や秋田を担う重要な人材ですし、小学生も保育園児も未来の若者です。子どもから大人まで立場や性別もなんも関係なく、自由に楽しくやっていきます。ワークショップは引き続き開催していますので、初めての方!お子さん連れ!!大歓迎です。若者会議リーダーの武石恵（上仏社）までご連絡ください。

5月はいそがしいってよく言います。たしかに忙しいですが、充実した日々を過ごしています。じゃあ、また。8月号でお会いしましょう。

野外センターだより

フィノッキオ

○せり科ウイキョウ属、日本語でウイキョウ（茴香）、英語でフェンネルと呼ばれる野菜です。

○株元の膨らんだ部分をサラダやスープなどで食用とします。

野外生産試作センター
☎77-3596
担当　大沢直仁

電子版「ねんきん定期便」が開始されました

電子版「ねんきん定期便」

日本年金機構では、すべての年金加入者（約6、600万人）を対象に、毎年誕生月に「ねんきん定期便」を郵送しています。この「ねんきん定期便」が、日本年金機構のインターネットサービスである「ねんきんネット」によって確認できるようになりました。

電子版「ねんきん定期便」のメリット

年金記録は毎月更新されています。しかし、郵送による「ねんきん定期便」では、年1回のみの通知であるため、この毎月更新されている年金記録を確認することはできません。電子版「ねんきん定期便」では、最新の年金記録を24時間いつでも確認することができます。

また、郵送による「ねんきん定期便」では、35歳、45歳、58歳の節目の年齢のときに送付されるもの以外は、直近1年分の年金記録しか記載されていません。電子版「ねんきん定期便」では、すべての期間の年金記録が確認できます。

さらに、確認した内容を残しておきたい方は、いつでもダウンロードして手元に保存しておくことができます。

電子版「ねんきん定期便」を利用するには

電子版「ねんきん定期便」を利用するためには、日本年金機構のホームページで「ねんきんネット」の利用登録をして専用のユーザＩＤを入手する必要があります。ユーザＩＤの入手方法は次のとおりです。

①はじめて利用申込みをする場合（アクセスキーを持っていない場合）

登録後、約5日程度でユーザＩＤが手元に郵送されます。

②「年金個人情報提供サービス」（平成23年2月まで）を利用していたことがある場合

「年金個人情報提供サービス」は、平成23年3月からは「ねんきんネット」に統合されています。「ねんきんネット」のログイン画面に「年金個人情報提供サービス」で使用していたユーザＩＤとお客様設定パスワードを入力すると、「ねんきんネット」用の新たなユーザＩＤが即座に発行されるので、すぐに利用開始できます。お客様設定パスワードはそのまま使用できます。

③はじめて利用申込みをする場合（アクセスキーを持っている場合）

アクセスキーを使って申し込むとユーザＩＤをすぐに取得できますので、「ねんきんネット」をより早く利用開始できます。アクセスキーは平成23年4月以降に送付された「ねんきん定期便」に記載されています。

誕生月にお知らせが届きます

電子版「ねんきん定期便」を利用すると、誕生月に「ねんきん定期便」や「振込通知書」などのお知らせが、利用登録しているメールアドレスあてに配信されてきます。

電子版「ねんきん定期便」の確認

電子版「ねんきん定期便」には、50歳以上の人用、50歳未満の人用、そして年金受給者であり現役被保険者の人用の3種類があります。

電子版「ねんきん定期便」に加入記録の記載もれや記載内容の誤りがないかをよく確認します。記載もれや記載内容の誤りがあった場合には、「年金加入記録　回答票」を印刷し、必要事項を記入して回答します。

記載もれや記載内容の誤りがない場合には、「回答票」で回答する必要はありません。

「ねんきん定期便」の郵送希望登録

書面による「ねんきん定期便」の郵送に代えて、電子版の「ねんきん定期便」を利用することで、郵送費などのコスト削減や資源の節約につながります。書面による「ねんきん定期便」の郵送を今後も希望するか否か、ログイン後の画面で希望を登録することができます。

なお、書面による「ねんきん定期便」の郵送を希望しても、後で変更することもできます。

また、郵送を「希望しない」と登録した場合でも、35歳、45歳、58歳の節目の年齢には、書面による「ねんきん定期便」は郵送されます。

「ねんきんネット」サービスアドレス
http://www.nenkin.go.jp/n/www/n_net/index.jsp

○問い合せ先
鷹巣年金事務所　☎（62）1490
住民福祉課住民福祉班　☎（77）2222